

第2回 全日本ハイシニアソフトボール大会 愛知県予選

開催日 平成19年5月20日(日)、27日(日)

開催地 名古屋市港区 稲永公園野球場

優勝 **ハイシニア名古屋(名古屋)** **2年連続2回目の優勝**

準優勝 名城クラブ(名古屋)

三位 稲沢ゴールドB(尾張)
豊明シニアクラブ(尾張)

*ハイシニア名古屋は全日本大会(熊本県・熊本市10/26～)の出場権を獲得

【5月20日】

【1回戦】

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	合計
ハイシニア名古屋(名古屋)	2	6	5	0	0		5回コールド	13
木曾川クラブゴールド(尾張)	0	0	0	0	1			1

バッテリー 【名古屋】 ○岩本 光弘、神崎 剛 — 石川 光男
【木曾川】 ●墨 明一、大塚 義隆 — 馬淵 広太郎

長打 【本】恒川 憲司(名古屋)
【三】小沢 克己(名古屋)
【二】恒川 憲司(名古屋)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	合計
名古屋ハイ鯨(名古屋)	0	0	1	1	0	0	0	2
愛一クラブ(尾張)	1	0	4	0	0	2	X	7

バッテリー 【ハイ鯨】 ●大矢 桂三、一柳 宏 — 白井 良行
【愛一】 ○竹内 貞吉 — 成瀬 次郎

長打 なし

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	合計
安城ハイシニア(西三河)	0	0	0	0	0		5回コールド	0
名城クラブ(名古屋)	0	0	4	3	X			7

バッテリー 【安城】 ●田代 常幸 — 大神 一幸
【名城】 ○西村 修 — 伊藤 弘三

長打 【二】田島 元夫(名城)

【2回戦】

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	合計
豊川ハイシニア(東三河)	0	0	0	0	1		5回コールド	1
ハイシニア名古屋(名古屋)	1	3	7	1	X			12

バッテリー 【豊川】 ●佐藤 定男 — 山内 和夫
【名古屋】 ○神崎 剛 — 石川 光男

長打 【本】大林 詳和(豊川)、近藤 博道(名古屋)
【三】近藤 博道(名古屋)
【二】大倉 正美(名古屋)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	合計
豊明シニアクラブ(尾張)	3	0	0	0	3	0	0	6
愛一クラブ(尾張)	1	0	0	0	0	1	1	3

バッテリー 【豊明】 ○松本 三雄 — 出口 博夫
【愛一】 ●青木 豊吉 — 成瀬 次郎

長打 【本】小沢 幸雄(豊明)
【二】中島 正三(豊明)、笹川 惣太、脇田 昭美(愛一)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7		合計
名古屋緑クラブ(名古屋)	0	0	0	0	0	0		6回コール ド	0
名城クラブ(名古屋)	2	0	0	3	0	2	X		7

バッテリー 【緑ク】 ●阿部 邦夫、早川 一高 — 岡崎 崧
 【名城】 ○西村 修 — 安藤 仙八
 長打 【本】高瀬 義弘(名城)
 【二】奥垣内 淑人(緑ク)、山田 敏博(名城)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7		合計
名古屋ドリーム(名古屋)	0	2	0	1	0	0	0		3
稲沢ゴールドB(尾張)	0	2	1	3	0	2	X		8

バッテリー 【ドリーム】 ●高橋 志朗 — 小野 悠紀雄
 【稲沢】 ○吉田 義弘 — 鈴木 勇
 長打 【三】水元 寛(ドリーム)、野々部 秀才(稲沢)
 【二】飯田 茂充、鈴木 勇、大松 勝利(稲沢)

【5月27日】

【準決勝戦】

チーム名	1	2	3	4	5	6	7		合計
ハイシニア名古屋(名古屋)	0	0	0	0	1	5	2		8
豊明シニアクラブ(尾張)	0	0	0	0	0	0	0		0

バッテリー 【名古屋】 ○岩本 光弘 — 石川 光男
 【豊明】 ●松本 三雄 — 出口 博夫
 長打 【本】近藤 博道②、金城 甲一(名古屋)
 【三】左合 守司、小沢 克己(名古屋)
 【二】森 重徳(名古屋)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7		合計
名城クラブ(名古屋)	0	2	0	0	0	3	0	抽選勝ち	5
稲沢ゴールドB(尾張)	0	1	0	0	2	0	2		5

バッテリー 【名城】 西村 修 — 安藤 仙八
 【稲沢】 吉田 義弘 — 鈴木 勇
 長打 【本】石田 俊之(名城)
 【三】安藤 仙八、駒田 勝彦(名城)
 【二】駒田 勝彦(名城)、飯田 茂充、鈴木 勇(稲沢)

【決勝戦】

チーム名	1	2	3	4	5	6	7		合計
名城クラブ(名古屋)	0	0	0	3	0			5回コール ド	3
ハイシニア名古屋(名古屋)	3	2	4	0	1	X			10

バッテリー 【名城】 ●西村 修 — 安藤 仙八、伊藤 弘三
 【名古屋】 ○神崎 剛 — 石川 光男
 長打 【二】近藤 博道(名古屋)